

諏訪湖クラブニュース

NO. 34 2023年1月

もくじ

- 令和5年新年のごあいさつ
会長 沖野外輝夫
- 諏訪湖釜口水門の役割
- 諏訪湖のしゅんせつ事業
- 諏訪湖のヒシの繁茂
- 令和5年元気づくり支援金
- 防災に繋がる災害伝承碑
- 環境に関する条約他

平成30年の御渡り以降出現せず。この時オオワシ「グル」は諏訪湖のどこかにいたが3月3日に北帰行した以降諏訪湖に現れず。



御渡り 平成30年2月10日撮影

令和5年新年のごあいさつ

会長 沖野 外輝夫

新年あけましておめでとうございます。昨年の年末に日本列島を覆った寒波では九州、四国、そして名古屋にまで降雪がありびっくりしましたが、幸いにして諏訪地方は寒さだけで被害もなくほっとしました。一昨年の暮も同じように寒波が訪れ、久しぶりの御渡り出現を期待しましたが、残念ながら令和4年は「明けの湖」でした。

昨年暮れの寒波はそれよりも大きく、今年こそは御渡り出現と、八劔神社の宮坂清宮司さんをはじめ、関係者は毎朝諏訪湖の湖畔で観察を続けておられることでしょう。御渡り出現の有無は1月から2月にかけての日最低気温がマイナス10℃を下回る日が数日続き、それが複数回襲来することが条件として上げられています。毎朝日の出前の一番寒い時間帯に湖畔で観察される皆さまにはくれぐれもお体を大事にして、お役目を果たしてください。

昨年11月に阿部長野県知事の発案で提起された「県民参加型予算（提案型）」に応募しました。応募内容は「民間団体と行政の新しい関係の有り方」の提案です。昨年12月に提案内容についてのヒアリングが長野県諏訪合同庁舎で行われ、沖野、高木、井上の3人出席しました。提案内容は諏訪湖の浚渫、水辺改修など、具体的な課題について現地行政関係者と住民が計画立案段階より前に試行的な作業が可能なプラットフォームを形成し、県の事業をより実効的なものとしたいとする提案です。提案内容については限られた時間の中、井上、高木両会員に頑張ってくださいました。提案内容は現在の長野県予算編成の在り方を覆すものでもあり、採択は難しいかとは思いますが、採択されれば今年は忙しい一年になります。会員の皆さまのより一層のご協力をお願いします。

諏訪湖釜口水門の役割について

諏訪湖に学ぶ p 26、27

(1) 釜口水門の歴史

諏訪湖には 31 の河川が流れ込み、流れ出るのは天竜川のみです。このため諏訪湖は昔から氾濫を繰り返していた。江戸時代から天竜川への出口（釜口）を広げる工事がされ、大正時代には釜口から下流約 1.5km の間の掘り下げ工事が行われた。昭和に入っても諏訪湖の氾濫は続いたため、天竜川をさらに掘り下げると同時に、放流量をコントロールする、初代「釜口水門」が建設され、昭和 11 年に完成した。しかし、その後も水害は続き、昭和 36 年 58 年に大きな被害があった。昭和 48 年に天竜川水系全体の治水計画が見直され、初代水門の約 80m 上流に放流能力の大きな新水門を造ることとなり、昭和 63 年に 2 代目「釜口水門」が完成した。

(2) 釜口水門の役割

大きく次の二つの役割がある。

① 洪水調節

平成 18 年 7 月豪雨災害を受け、放流量を 430m³/s とする天竜川の改修工事が行われた。

現在は、釜口水門のゲート操作により、最大 430m³/s の放流を行い、湖周辺の浸水被害及び下流の洪水被害を防ぐこととしている。

② 流水の正常な機能の維持

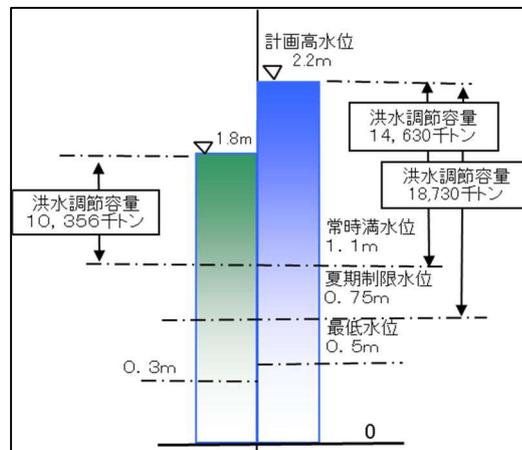
下流天竜川沿岸の既得用水の補給等を行う。

これらの目的のため、諏訪湖の水位を季節ごとに管理している。

(3) 二代目の釜口水門の計画

将来（天竜川の護岸整備が完了したら）諏訪湖の計画流入量 1,600m³/s のうち 1,000m³/s の洪水調節（最大放流 600m³/s）を行うことができる構造となっている。

辰野町横川川合流点より下流を管理している国土交通省は釜口水門の放流を 500 m³/s として天竜川の整備を進めている。



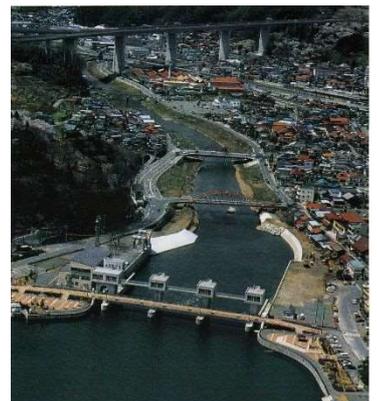
湖面管理計画の比較
昭和 48 年見直し

①釜口水門の放流量は天竜川下流の河川改修見合いの放流しかできないことになっている。

平成 18 年 7 月豪雨災害を受け天竜川の河川改修が行われ、現在は 430 トン放流ができることになっている。

放流量の推移		
暫定放流		単位
昭和11年	200	m ³ /s
平成4年	300	m ³ /s
平成13年	400	m ³ /s
平成22年	430	m ³ /s

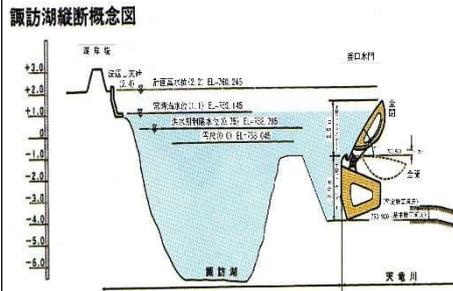
②釜口水門からの放流量は最低でも 8.5 トン確保することとしているが、流入量が減少すると水位が下がることとなり放流制限をすることになる。この場合は利水者を含め対策会議が実施され方針を決定する。



新旧の比較			
区分	単位	旧	新
流入量	m ³ /s	390	1,600
放流量	m ³ /s	200	600
洪水調節量	m ³ /s	190	1,000
計画規模 1/100年 二日雨量 233mm			

(4) 二代目釜口水門の構造

【釜口水門の施設】
 総事業費 102 億円
 S53～S63.7 完成
 基礎処理 ケーソン 4 基
 ゲート (上段フリップ式、
 下段ロー式) 3 門
 舟通し (左岸側) 1 基
 魚道 (右岸側) 1 基



③ 諏訪湖の周囲の堤防高さは河川法により計画高水位 + 1 m で整備されている。

(5) 湖面の水位管理について

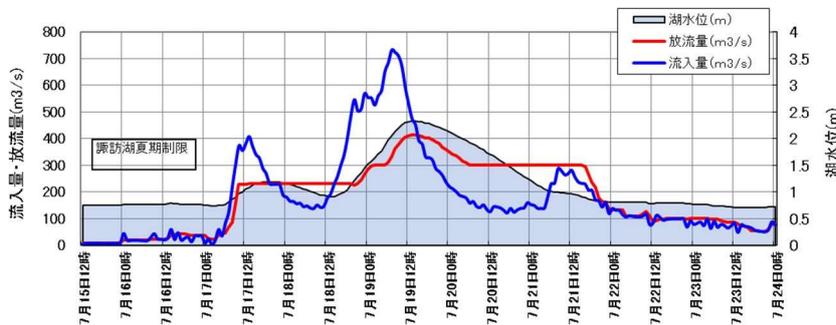
釜口水門操作規則 (湖面管理) については、管理者である長野県が国土交通省中部地方整備局の承認を得ている。



④ 効率的な洪水調節を行うため洪水期には諏訪湖の湖面を常時満水位より 35cm 下げることにより洪水調節容量を 18,730 千ト確保している。水深が浅くなっている改善策として水位を上げる意見がありますが、洪水調節容量を下げることになり治水の観点から好ましくない。

(6) 平成 18 年 7 月の豪雨災害

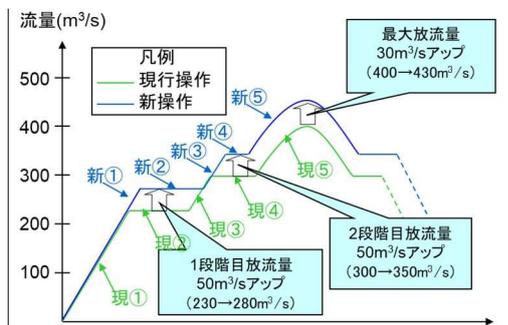
平成 18 年 7 月 15 日以降梅雨前線が本州付近に停滞したため長野県内は 18 日夕から記録的な豪雨となり、釜口水門の連続雨量が 400mm に達した。このため、諏訪湖湖面水位が計画水位を 12 時間 (最大 13 cm) 超過し、放流量がこれまでの最大となる 413 トンを記録した。



⑤ 平成 18 年 7 月 19 日の豪雨により下流の天竜川の護岸決壊があり管理する国土交通省から放流量を下げてほしいとの要望が出たが長野県は釜口水門の操作規則により操作が行われ、一時は計画高水が最大 13cm 超過した。この時の放流量は 413 トンを記録した。水位が 1.92m 以上になると開度 25 度固定→流入量 = 放流量となる。

(7) 釜口水門操作規則の見直し

放流量がアップした分、諏訪湖の水位が抑えられ、諏訪湖周辺の浸水被害を軽減する。



⑥ 放流量を一定量にする場合は流入量を勘案しゲートの角度を微妙に変化させる操作となる。総流入量は諏訪湖の水位の変化により算出。

現行操作規則 (H14.3改定) 【S58.9月台風10号降雨対象】	新操作規則 (案) 【H18.7月梅雨前線豪雨対象】
現① 流入量 < 230m³/s → 放流量 = 流入量	新① 流入量 < 280m³/s → 放流量 = 流入量
現② 諏訪湖水位 < 1.29m → 放流量 = 230m³/s	新② 諏訪湖水位 < 1.29m → 放流量 = 280m³/s
現③ 1.29m < 湖水位 < 1.56m → 開度 18 度固定	新③ 1.29m < 湖水位 < 1.67m → 開度 11 度固定
現④ 1.56m < 湖水位 < 1.92m → 放流量 = 300m³/s	新④ 1.67m < 湖水位 < 1.80m → 放流量 = 350m³/s
現⑤ 湖水位 > 1.92m → 開度 25 度固定*	新⑤ 湖水位 > 1.80m → 開度 15 度固定**

操作規則の見直し

諏訪湖のしゅんせつ事業

諏訪湖に学ぶ p 37

諏訪湖の富栄養化の原因となっている窒素・リンは、湖流域から流入する他、湖底に堆積した底泥から溶け出し湖水に含まれます。そこで、しゅんせつ工事では湖内の栄養塩である底泥の表層部分を除去することにより諏訪湖の浄化を図ることとし、昭和 44 年にしゅんせつ工事に着手した。

第Ⅰ期

「諏訪湖浄化に関する研究」の提言に基づき、水深 2.5mの湖岸浅瀬をしゅんせつ（水生植物の枯死分解による汚濁防止と栄養塩類の溶出を抑えるため）

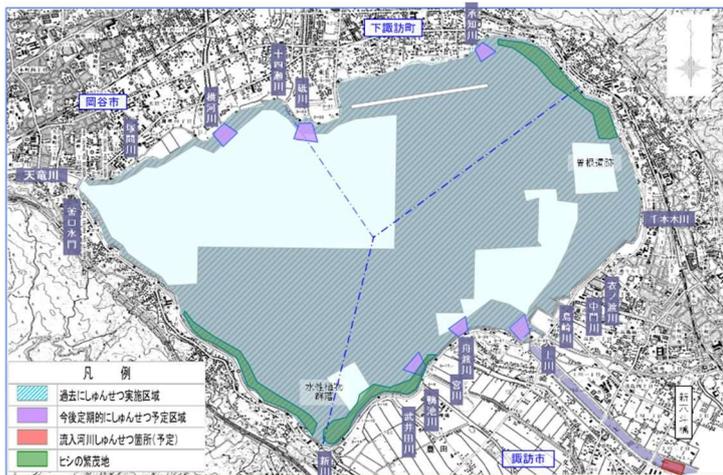
昭和 44 年度～昭和 55 年度 $V = 151 \text{ 万 m}^3$
事業費 23 億円

第一期工事完了後、湖全体を再調査した結果、窒素・リンが底泥の表層に広く分布していることが確認されたため、引き続き第Ⅱ期工事として、昭和 56 年から湖面全域を対象として 40 cmの厚さで底泥をしゅんせつする工事に着手した。

第Ⅱ期

湖面を 4 ブロックに分け、汚染の進んでいるブロックから厚さ 40 cmで底泥をしゅんせつしてきた。

昭和 56 年度～平成 20 年度 $V = 230 \text{ 万 m}^3$
事業費 132 億円



諏訪湖のしゅんせつとヒシの繁茂

しかしながら、平成 15 年度に実施された公共事業再評価において

- ① 水質改善に一定の成果が得られていること
- ② しゅんせつ土の最終処分地の確保が困難であること
- ③ 水質改善に対するしゅんせつ事業の費用対効果の判断が困難であること

などを理由に事業中止の方針が示され、平成 19 年度以降は浚渫事業を

①しゅんせつ土は豊田に設置した囲繞堤で曝気して残土処理のため他の土地に運搬したが、土に有害物質が含まれているとの心配があり農業系の地域に受け入れが非常に困難であった。諏訪箕輪線の線形改良に伴う盛り土などに使用したが可能な残土処理量は限界があった。

②土木事業の費用対効果は、この災害を防ぐにはこれだけ投入すれば良いと分かりやすい。また、予防保全（計画的な事業）を目的にする事業であれば、想定被災額が算定できるので投入額を分母にした費用対効果（B/C）が出しやすい。概ね土木事業の場合は、1.5 を目標としていることが多い。

しかし、ここしゅんせつの事業については水質浄化による費用対効果を金額にすることは非常に難しい。

③平成 15 年の公共事業再評価で武井田川の整備を優先し鴨池川の整備が休止されたが平成 2 年（1990）に着工した武井田川改修事業も 30 年を経て令和 2 年（2021）6 月 17 日に完了し鴨池川の整備が始まった。

中止する決定がなされた。

第一期・第二期工事により、しゅんせつされた面積は、63.9%、しゅんせつ土量では 56.0% (土量換算) となった。残っていたしゅんせつ土は、平成 19 年度までに諏訪市諏訪湖湖畔の東洋バルブ跡地等への搬入を行い、終了している。

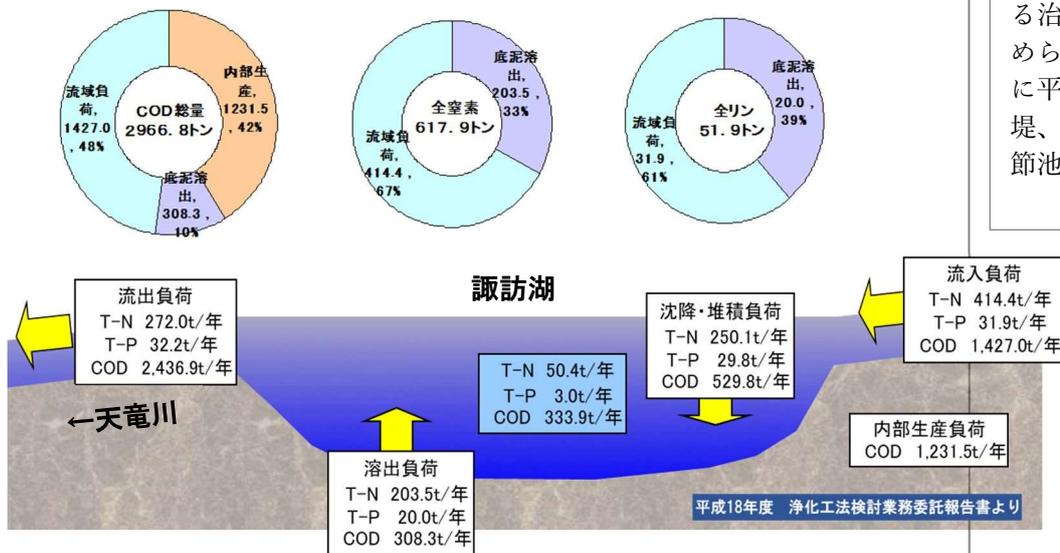
諏訪湖のしゅんせつ事業は諏訪湖の浄化に繋がっているが、しゅんせつによる生態系への影響等デメリットを指摘する意見も出ている。

④諏訪湖の土砂堆積

平成 16~17 年度に 27 測線 200m 間隔で行われた測量結果と昭和 56 年度の測量の結果年間 2.1cm 水深が浅くなっている。

諏訪湖の内部負荷は 1/3

平成 18 年度浄化工法検討業務委託の報告書によると諏訪湖に対する総負荷の 2/3 が諏訪湖に流入する河川などに起因する外部負荷



平成 18 年度浄化工法検討業務委託報告書より

⑤諏訪湖に流入する土砂を軽減することが効果が期待されている治山や砂防えん堤の整備が進められ、諏訪湖に流入する河川に平成 18 年度以降 29 基のえん堤、塚間川今井西他 2 か所の調節池が整備された。

諏訪湖水質保全計画

(1) 諏訪湖の内部負荷の軽減

底泥の改質、諏訪湖周辺の水辺整備、ヒシの繁茂対策、アダプトシステムの活用

(2) 諏訪湖の外部負荷の軽減

- ・流入する河川 (主に上川、宮川) の水質の改善、土壌汚染が大きいと考えられる武井田川等河口部のしゅんせつ、
- ・下水道事業の普及率アップ、白樺湖幹線を諏訪湖流域に接続
- ・農薬の使用制限、汚濁物質の清掃
- ・流入土砂の軽減、砂防えん堤、河川の帯工や落差工の設置による土砂移動の軽減、森林整備や治山事業による土砂流失対策の実施等

【まとめ】

総合的な対策を効率的に行うことが求められており、外部負荷対策にシフトしている。諏訪湖のしゅんせつについては汚濁物質が堆積する河川下流部や河口付近をしゅんせつすることにより諏訪湖の浄化につながる。

⑥平成 28 年 3 月末に下水道白樺幹線が諏訪湖流域に接続されたことによりこれまで放流している音無川のほか、下流の上川、諏訪湖への負荷が軽減し水質が改善された。

⑦諏訪湖に流入河川である宮川、武井田川や舟渡川の河口及び下流部の底泥に不純物が蓄積していることからしゅんせつすることにより諏訪湖の流入負荷の軽減に繋がる。

→諏訪湖に学ぶ p 48

諏訪湖のヒシの繁茂が与える影響

諏訪湖に学ぶ p 37

ヒシは全国の湖沼やため池などに分布する浮葉植物で、葉には海綿状のふくらみがあり、水深2mより浅いエリアに繁茂することが多い。花は、7月～10月に一日花を咲かせ、果実はトゲをもち結実後、茎から離脱し沈下する。種子で越冬し、4月頃発芽する。ヒシの実、古来食料や胃腸薬として重用された。

ヒシが育つ区域は、適当な日陰を形成し、エビや小魚の生息する場を提供するだけでなく、ひしの中根や茎に付着するプランクトンやバクテリアにより、窒素、リンなどの栄養塩類を吸収するため、水質の浄化に寄与し、アオコの発生を抑制されると言われている。

また、ヒシが水深2mより浅いエリアの湖底に根を張り、葉が湖面を覆うことから、湖底泥からの栄養塩の溶出を抑え、強風による湖底泥の巻き上げによる濁りを押さえる効果が期待されている。



ひしをはじめとする水草類は、湖の生態系の一部として貴重な役割を果たしているばかりではなく、自然景観としても貴重な存在である。



一方、ヒシの繁茂は、漁船などの航行に支障となることや腐食により窒素やリンが溶出してしまふことや枯死する時期は、異臭による苦情が寄せられるなど課題となっている。



花卉
花期は6月～9月
花は白色で径約1cm



果実
石果で倒三角形、
左右の頂点は刺となる

①ヒシは大きな種子を形成し、深い水底から茎を伸ばして水面に葉を広げる。どれくらいの水底から茎を伸ばせるのかは種子の大きさによって違うが、水深1.5m前後までの水深では、茎を伸ばせる。透明度の低い富栄養な水質であっても、水底から水面に到達できるわけである。ヒシは長い茎を持ち、茎の随所から水中根を発達させている。水草は植物体の表面から栄養分を吸収できるはずであるが、実はそのような水草は少なく、根を発達させて栄養分を吸収している水草も少なく、ヒシや浮遊植物のホテイアオイ、ウキクサぐらいしか知らない。水中から直接栄養分を吸収するので、水質浄化には貢献できるかもしれない。

②アイヌ民族はヒシの実を「ペカンベ」と呼び、湖畔のコタンの住民にとっては重要な食糧または薬とされていた。北海道東部、釧路川流域の塘路湖沿岸では、住民がヒシの恵みに感謝する「ペカンベカムイノミ（菱の実祭り）」という収穫祭が行われていた。

佐賀県神埼市では、地元産の菱を使って焼酎が作られている。

薬膳としては、健胃、強壮などの作用があるとされる。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生態				—————								
開花					—————							
結実									—————			
刈取											

ヒシの一生

浮葉植物「ひし」について		
区分	長所: 水質の浄化に寄与	短所: 水質の悪化等
水域	消波により波浪の浸食防止	漁船の航行が困難
	底質土の安定による濁り防止	ゴミの滞留
生態	有機物の分解	枯死による有機物発生(におい)
	栄養塩の吸収	浮き葉が光を遮るためにより沈水植物が生えにくくなる
	光合成による酸素供給	
	濁り物質等の沈降促進	
その他	水生生物の採餌、避難、産卵場所の提供	
	稚魚などの保育機能	
	付着生物(貝類、微生物、藻類等)の着生基盤の提供	
	植物プランクトン(アオコなど)の増殖抑制	
	水温上昇の抑制	
	食料の供給	
心和む水辺景観の形成		

ヒシの刈り取り (令和4年)

県諏訪建設事務所は、令和4年7月5日、諏訪湖に大量発生している水草「ヒシ」の除去作業を始めた。水草刈取船を使用し、9月末までに510トンを目標に刈り取る予定。

大量のヒシが枯れて沈むと水質悪化を招き、大量繁茂によって、景観悪化や船の航行障害などの問題も生じている。

ヒシ刈取船による作業は2013年から始まったが、今年は諏訪市の北澤美術館沖から始めている。

刈り取ったヒシは和船に積み込み、岡谷市の湖岸に運んで乾燥させ、その後「みのり建設」(富士見町)で堆肥化し、諏訪地域の学校などに配布した。



ヒシ刈り取り船による刈り取り



衛星写真で見る諏訪湖のヒシ (令和3年8月6日)

令和3年度の諏訪湖のヒシの最大繁茂面積167ha(水産試験場諏訪支場調査)は諏訪湖の面積1,330haの12.6%

③令和3年度の諏訪湖のヒシの刈り取り

- 7月1,2,3日(諏訪湖創生ビジョン推進会議)8トン
- 7月3日(諏訪市、諏訪湖漁業組合)0.9トン
- 7月10日(岡谷市、諏訪湖漁業組合)3トン
- 7月17日(岡谷子どもエコクラブ)1トン
- 7月5日~9月(諏訪建設事務所)634トン
- 合計647トン
- 刈り取り面積44.8haは最大繁茂面積の167haの27%
- 【刈り取りの評価】
- ヒシ除去量647トン
- 窒素削減量2.07トン
- リン削減量0.23トン

④富士見町みのり建設さんのヒシを使った堆肥「すわっこヒシパワー」

栄養分をたくさん吸収したヒシを材料にしています。ヒシ由来の繊維質が適度な水分をため込みます。ちなみに軽トラ一台3,300円、袋入り20リットル330円です。
みのり建設
富士見町富士見11693-7
電話0266-62-2605



諏訪湖におけるヒシ及び水生植物の分布調査 長野県水産試験場諏訪支場
ヒシの分布の推移

令和3年度の最大繁茂面積は167ha、刈り取り面積は44.8ha、繁茂面積は隔年周期で増減を繰り返していたが平成30年以降は微増傾向である。

調査年	繁茂面積 (ha)	諏訪湖に占める割合(%)
H20	175	13
H21	236	18
H22	202	15
H23	213	16
H24	172	13
H25	204	15
H26	166	12
H27	183	14
H28	156	12
H29	172	13
H30	163	12
R1	165	12
R2	167	13
R3	167	13

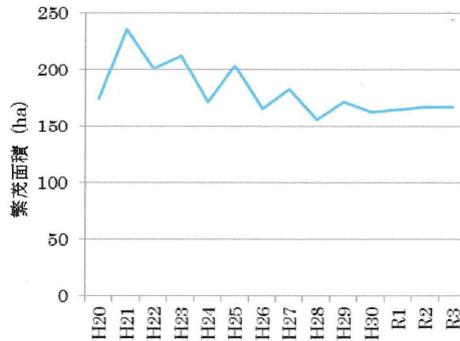


図1 ヒシの繁茂面積の経年変化

諏訪湖に占める割合の推移

令和3年度のヒシHの範囲は、漕艇場内や上川河口などの一部を除き、諏訪湖湖岸前週に渡って分布しており大きな経年変化はなかった。特に諏訪湖北東岸の高浜から高木にかけての範囲では、ヒシの分布が沖まで広がっておりその張り出しの大小で諏訪湖全体のヒシの繁茂は左右されている。



令和3年度のヒシの分布

⑤諏訪湖ではヒシに次いで分布面積が大きい水生植物は平成29年以降クロモとなっている。令和3年度は41haでエビモに代わって増えてきた。

⑥株間距離によりヒシ群落をL(2m以上)、M(1~2m) H(1m未満)の3段階の密度階級に分類した。

諏訪湖の日のイベントのアシスタントとして出演していただいた高橋彩香(さやか)さんから色紙を頂いたので紹介します

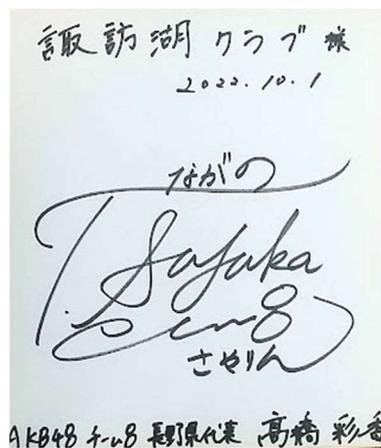
2001年11月22日生まれ

(いいふうふの日)

身長160cm 血液型O型

長野県松本市出身 アイドルグループAKB48のメンバーで、理工系の長野高専に進学しています。

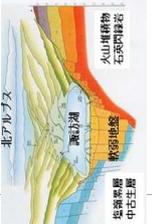
愛称は たかさや、さやりん



高橋彩香さんから届いた色紙



「長野県元気づくり支援金」事業計画（案） 諏訪湖に学ぶ 諏訪湖クラブ

	令和3年	令和5年	令和6年
1	LCV放映番組DVD化 (1)諏訪湖底の狩人たち (2)諏訪の大地誕生 (3)諏訪湖は鳥の宝庫 (4)諏訪湖の治水 (5)誰もが楽しめる諏訪湖 (6)諏訪湖のめぐみ 200本 275,000	諏訪湖の水生物 A4サイズ、32ページ 湿生植物 抽水植物 浮葉植物 沈水植物 観測用船借上げ代含む 6,000部 299,830 	「諏訪湖に生息する魚介類」 A4サイズ、32ページ 諏訪湖の魚類 諏訪湖のエビ類 諏訪湖の貝類の減少 6,000部 209,830 
2	オオワシ「グル」の記録 A4サイズ72ページ オオワシの生態 オオワシ「グル」の救助・介護 オオワシなどの猛禽を守る グルと地域の人のふれ合い 6,000部 440,430 	うんち君の旅 B5サイズ16ページ 水はどこから来るの うんち君の旅 下水をきれいにする微生物 協力；諏訪湖流域下水道事務所 5,000部 91,830 	諏訪湖のことをもっと知ろう 「諏訪の大地誕生」 A4サイズ、16ページ フォッサマグナの誕生 プリアパート 開口運動 協力；北澤和男さん 3,000部 57,180 
3	令和5年度元気づくり支援金（3か年） 支援金（重点事業） ソフト4/5 ハード3/4 支援金下限 30万円 令和4年12月 説明会 令和5年1月 申請 2月 ヒアリング 4月下旬 審査結果公表 5月 事業開始 紙芝居 オオワシと鳥さち翁さん B4サイズ12ページ 絵・林正敏 協力；絵手紙「福の会」 120部 280,910 	諏訪湖のことをもっと知ろう 「諏訪湖の治水」 A4サイズ、16ページ 明治時代の諏訪湖の氾濫 水車事件 釜口水門の建設 協力；諏訪建設事務所 6,000部 101,690 	諏訪湖のことをもっと知ろう 「諏訪湖は鳥の宝庫」 A4サイズ、16ページ コハクチョウの飛来 カワウの生態 渡り鳥の生態 協力；林正敏、笠原恵さん 6,000部 101,690 
4			諏訪湖のことをもっと知ろう 「諏訪湖底の狩人たち」 A4サイズ、16ページ 曽根遺跡のなりたち 曽根遺跡の出土品 協力；三上徹也さん 3,000部 57,180 
	合計（円）	合計（円）	合計（円）
負担内訳	元気づくり支援金（4/5）千円止 諏訪湖クラブ負担金 寄付金	元気づくり支援金（4/5）千円止 諏訪湖クラブ負担金 寄付金	元気づくり支援金（4/5）千円止 諏訪湖クラブ負担金 寄付金
	431,000	619,000	340,000
	172,740	155,260	85,880
	111,690		
	715,430	774,260	425,880

※ 元気づくり支援金は下限額が300,000円

防災に繋がる諏訪市西部地区防災マップの作成

理事 八幡 義雄

湖南地区区長会及び隣接する有賀区、神宮寺区と連携して作成を進めてきた諏訪市西部地区手づくり防災マップが完成したので、その活用を諏訪市長にお願いしました。また、諏訪地域で発生した過去の災害を伝える冊子「災害伝承碑」及び「諏訪地域の主な土石流災害」も完成しましたので、防災に役立てていただくために諏訪地域の市町村に配布することにしました。

令和4年12月16日（金）午後1時00分～

諏訪市長室

出席者：諏訪市長、危機管理室職員他

牛山市議、湖南区長会会長 関 信一、湖南地区防災連絡協議会 会長 高山 宏
同専門委員 八幡 義雄

(1) 水害・土石流手づくり防災マップ/諏訪市西部地区

作成 湖南地区区長会、有賀区、神宮寺区、
湖南地区防災連絡協議会

監修 八幡 義雄

仕様 A0サイズカラー 841mm×1,189mm

作成 10枚

配布先 湖南関係4区、神宮寺区、有賀区、湖南公民館、諏訪市、諏訪西中学校

費用 湖南地区区長会

内容 過去の水害・土石流災害 防災倉庫、水防倉庫の内容 危険な個所他を表示



新聞掲載記事 長野日報

◆令和4年度湖南地区区長会の取り組み

① 8月31日（水） 「湖南小学校の通学路における危険箇所マップ」の見直しが完成

湖南小学校伊藤校長先生に贈呈し、各区の児童に配布を依頼（前回は平成29年）

内容 A3サイズカラー 4地区 田辺、大熊、南真志野、北真志野

費用 湖南地区区長会負担

② 9月26日（月） 湖南地区防災マップの見直し完成（前回は平成25年）

内容 A3サイズカラー 5地区 田辺区、大熊区、南真志野区、北真志野区、後山区
各区が各戸配布

費用 湖南地区民生児童委員負担

③ 10月29日（土）～30日（日） 湖南公民館主催の

湖南地区文化祭に防災コーナーを設置
諏訪市西地区の防災マップ 土石流災害
のパネル8か所、災害伝承碑パネル2か所
を展示

④ 10月31日（月） 湖南地区に隣接する有賀区、神宮寺区の防災マップが完成したので諏訪市西部地区の防災マップ連続図を作成

⑤ 12月16日（金） 諏訪市西部地区の防災マップの印刷が完成したのでの活用を諏訪市長に依頼
費用 湖南地区区長会負担



湖南公民館文化祭 防災コーナー

冊子/先人が伝える災害の教訓「災害伝承碑」の作成

理事 八幡 義雄

国土地理院は過去の大きな災害の伝承碑があるのにもかかわらずその内容を理解していない人が多く被災している事例が多いことから、先人が伝える災害の教訓「災害伝承碑」を国土地理院の地図に掲載する取り組みを令和元年6月から始めました。

土木・環境しなの技術支援センター（理事として参加）で作成した長野県内の災害伝承碑を調査し、まとめたものを県内市町村などに配布し、災害伝承碑の登録を呼びかけたところ、諏訪市は令和4年10月20日に宮川の伝承碑（湖南と豊田）及び八剣神社境内に設置されている排水記念碑の三カ所が新たに登録され、これで諏訪地域は岡谷市小田井沢他の伝承碑を合わせて6カ所が登録されました。

松本と諏訪の一部地域の担当をしましたが、その時に調査した資料を参考にして、ここで「災害伝承碑」と「諏訪地域の災害」をまとめた冊子を作成しました。

作成 湖南地区連絡協議会専門委員
湖南地区区長会顧問

八幡 義雄（元諏訪建設事務所長）

(1) 冊子「先人が伝える災害の教訓（諏訪地域に伝わる災害伝承碑）」

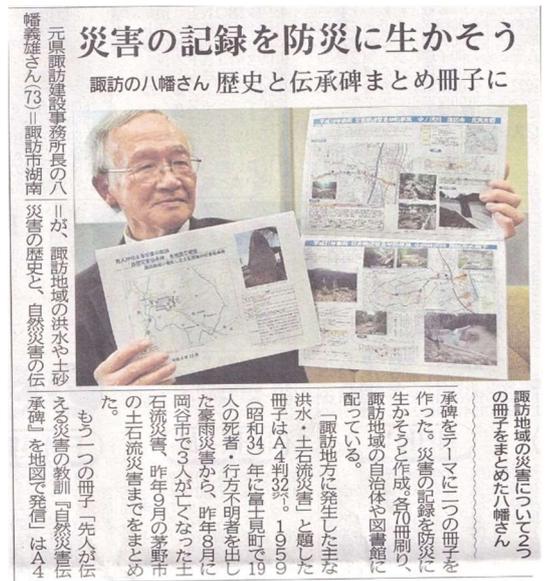
諏訪地域では諏訪湖の浸水被害や土石流災害に関する伝承碑が多くみられます。独自の調査では26カ所の伝承碑が確認できました。

仕様 A4サイズカラー版 40ページ

印刷部数 70冊

配布先 諏訪地域市町村、同図書館

内容 災害伝承碑に書かれた碑文全文、被災経過、災害復旧工事の概要など



新聞掲載記事（信濃毎日新聞）

(2) 冊子「諏訪地域に発生した主な洪水・土石流災害」

諏訪地域は地形が急峻であることから自然災害が多く発生しています。戦後の災害では43人の方が亡くなっています。昭和34年8月の19人が亡くなった富士見町千ヶ沢土石流災害から令和3年8月の川岸駅前の土石流災害まで28の個所の災害の概要をまとめています。

仕様 A4サイズカラー版 32ページ

印刷部数 70冊

配布先 諏訪地域市町村、同図書館

内容 被害状況のわかる写真、当時の新聞記事、構造のわかる図面など



冊子の表紙



冊子の表紙

環境に関する条約他

区分	和暦	西暦	内容	備考
ラムサール条約				
	昭和46年	1971	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約。1971年にイランのラムサールで開かれた条約で水鳥が休んだり餌をとったりするのに大切な湿地を保護するための国際的な取り決め。	2021年12月現在日本におけるラムサール条約登録地は北海道の釧路湿原他53カ所、総面積は155,174ヘクタール 長野県はゼロ
人間環境宣言 世界環境デー				
	昭和47年	1972	1972年6月5日から16日までスウェーデンのストックホルムで開催されたストックホルム国連人間環境会議 (UNCHE) で採択された環境保全に関する諸原則について示した宣言です。前文7項目及び原則26項目で構成されています。「かけがえのない地球 (ONLY ONE EARTH)」をテーマとし、113ヶ国が参加しました。	6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受け6月5日を「世界環境デー」と定められており、日本では「環境基本法」(平成5年)が「環境の日」を定めています。
成長の限界 The Limits to Growth				
	昭和47年	1972	「成長の限界」は、ローマ・クラブの委託により、マサチューセッツ工科大学の D.H. メドウズ, D.L. メドウズらが行った「人類の危機に関するプロジェクト」のための研究報告で、1972年に発表された。	予測から50年、世界人口は2022年11月15日に80億人に達しました。2023年にはインドが中国を抜いて世界で最も人口が多い国になると予測されています。

現在改定が進められている長野県 (諏訪湖) の環境に関する取り組み

令和4年12月1日現在

No	名称	主管	内容	令和4年度
1	長野県環境基本計画	長野県環境部環境政策課	長野県環境基本計画は、「長野県環境基本条例 (平成8年長野県条例第13号)」第8条の規定により、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定するものです。	第五次長野県環境基本計画 (2023年度から5か年) を作成中 環境基本計画 (案) について意見を募集中 令和4年12月15日 (木曜日) から令和5年1月13日 (金曜日) この基本計画の中で「水環境の保全」を「第七次長野県水環境保全総合計画」として位置付けます。
2	長野県水環境保全総合計画	長野県環境部水大気環境課	長野県水環境保全総合計画は、「長野県水環境保全条例」(平成4年長野県条例第12号) 第7条の規定に基づき、 ・水環境の保全を図るための総合的な計画です。 ・水環境保全のための方針と施策を定めます。	第七次長野県水環境保全総合計画 長野県では令和5年度 (2023年度) から令和9年度 (2027年度) までの5年間に取り組む施策や達成目標を盛り込んだ、水環境保全のための総合的な計画を策定している。
3	湖沼水質保全計画	長野県環境部水大気環境課	湖沼水質保全計画を定める必要のある指定湖沼とは、「湖沼水質保全特別措置法 (昭和59年制定) の第4条に基づき、環境大臣が指定した湖沼であり全国11湖沼が対象。長野県では諏訪湖、野尻湖	第八期諏訪湖水質保全計画 令和4年度を計画期間の初年度とする「第八期諏訪湖水質保全計画策定」に向けて検討を行っている。 意見募集/令和4年9月21日 (水) から10月20日 (木) まで
4	諏訪湖創生ビジョン	長野県諏訪地域振興局企画振興課	諏訪湖創生ビジョン 平成30年 (2018年) 3月に策定された諏訪地域の宝である諏訪湖の水環境保全 (水質、水量、水域生態系、水辺等) を統合的に推進し、諏訪湖を活かしたまちづくりと一体的に進めることで、「氷ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」を実現していく道筋を示している。	諏訪湖創生ビジョンの改定 (施策の見直し) 諏訪湖創生ビジョンについては、5年毎に施策を見直すこととしており、2022年度 (令和4年度) がその5年目に当たり現在見直し作業中。

企画・編集・発行 諏訪湖クラブ事務局
TEL/FAX 0266-58-0490
E-mail e-suwa-info@lake.gr.jp
<https://suwako-club.com/about.html>
諏訪湖クラブニュース No.34 令和5年 (2023年) 1月

編集後記
令和4年度は、環境に関する計画の見直しが多く進められています。知事との意見交換会、諏訪湖創生ビジョンの意見交換会などの発言において、諏訪湖に関する事項において、正しく理解されていない発言が多くみられました。ここでおさらいをかねてその内容を諏訪湖クラブニュースで取り上げてみました。